

令和5年度

社会福祉法人いわき福音協会 事業報告書

一、法人の概要

- | | |
|----------|--|
| 1. 名称 | 社会福祉法人いわき福音協会 |
| 2. 法人事務所 | 福島県いわき市平上平窪字羽黒40番地の44
(電話) 0246-23-1903 (FAX) 0246-23-1905
(e-mail) honbu@i-fukuin.jp (URL) http://i-fukuin.com/ |
| 3. 設立年月日 | 昭和25年(1950年)6月2日 |
| 4. 役員等 | 理事7名、監事2名、評議員8名 |
| 5. 職員 | 459名(男性職員121名、女性職員338名)
内訳(正職員287名、契約職員16名、パート職員156名)
(管理職26名:男14名・女12名)
(支援員・保育士等222名、医療専門職等74名、
その他137名/R6.3末現在) |

二、経営する社会福祉施設

(第一種社会福祉事業)

1. 障害児入所施設(医療型)

- | | | |
|--------------|---|---------------|
| (1) 福島整肢療護園 | : | 平成24年4月1日開始 |
| (旧肢体不自由児施設) | : | 昭和27年10月12日開園 |
| (旧重症心身障害児施設) | : | 平成5年4月1日開園 |

2. 障害者支援施設

- | | | |
|----------------|---|-------------|
| (1) カナシ村 | : | 平成21年4月1日開始 |
| (旧重度身体障害者授産施設) | : | 昭和48年4月1日開所 |
| (2) 野の花ホーム | : | 平成21年4月1日開始 |
| (旧身体障害者療護施設) | : | 平成2年4月1日開所 |
| (3) はまなす荘 | : | 平成21年4月1日開始 |
| (旧知的障害者更生施設) | : | 昭和48年4月1日開所 |
| (4) はまぎく荘 | : | 平成21年4月1日開始 |
| (旧知的障害者更生施設) | : | 昭和54年4月1日開所 |

(第二種社会福祉事業)

- | | | | |
|-----------------|-------|---|--------------|
| 1. 保育所 | 小島保育園 | : | 昭和26年8月13日開所 |
| 2. 放課後等児童健全育成事業 | 小島保育園 | : | 平成30年4月1日開始 |

3. 障害福祉サービス事業所

- (1) 療養介護事業所 福島整肢療護園 : 平成24年 4月 1日開始
- (2) 生活介護事業所
- (i) 光 の 家 : 平成18年10月 1日開始
(旧身体障害者デイサービス事業所 : 平成10年 4月 1日開始)
- (ii) ポ ポ ロ : 平成23年 1月 4日開始
- (iii) エデンの家 : 平成25年 4月 1日開始
- (3) 就労移行支援事業所 つばさ(多機能) : 令和 4年 4月 1日開始
(旧就労移行支援 : 平成18年10月 1日開始)
- (4) 就労継続支援(B型)事業所 つばさ(多機能) : 令和 4年 4月 1日開始
(旧就労継続 B 型 : 平成21年 1月 1日開始)
- (5) 相談支援事業所 タ ラ ン ト : 平成18年10月 1日開始
- (6) 共同生活援助事業所 シ ー ズ 平成18年10月 1日開始
- (7) 短期入所事業所 : 平成18年10月 1日開始
カナン村、野の花ホーム、福島整肢療護園、
はまなす荘、はまぎく荘
エ デ ン の 家 : 平成26年11月 1日開始
- (8) 児童発達支援センター エ デ ン の 家 : 平成26年11月 1日開始
- (9) 放課後等デイサービス事業 エ デ ン の 家 : 平成25年 4月 1日開始
光 の 家 : 平成28年 4月 1日開始
:

(公益事業)

1. 障害者就業・生活支援センター いわき障害者就業・生活支援センター : 平成14年 5月 7日開所
2. 日中一時支援事業(市町村事業) : 平成18年10月 1日開始
カナン村、野の花ホーム、はまなす荘、はまぎく荘
福島整肢療護園、ポポロ、エデンの家
(いわき市、双葉町、大熊町、楡葉町、広野町、富岡町、北茨城市)
3. 居宅介護支援事業所 シ ャ ロ ー ム : 平成19年11月 1日開始

三、令和5年度の事業

法人標語

『日々新たに』

1. 主な事業報告

基本計画

(1) 短期計画について

①堂ノ前センター再編

- ・4月より、居宅介護支援事業所シャロームを障がい者支援センターアシェルに移転し、GH利用者等の介護保険サービスへの移行調整の円滑化を図った。職場適応援助者事業（ジョブコーチ）については、福祉サービス事業所つばさからいわき障害者就業・生活支援センターに移管し、堂ノ前センターは、いわき障害者就業・生活支援センターと相談支援事業所タラントの二事業所体制としたことで、障害分野に特化した相談支援センターとしての機能強化を図ることとなった。
- ・いわき障害者就業・生活支援センターについて在り方検討会を実施し、職員配置の見直し等により、いわき市委託事業の超短時間雇用創出業務については、令和6年度の受託を見合わせる事となった。

②福祉サービス事業所つばさの方向性の策定

- ・就労移行支援事業におけるニーズ減少や収支バランスの不均衡等により、令和6年3月をもって、就労移行支援事業は廃止とし、いわき市委託事業の生活困窮者就労準備支援事業についても受託を終了することで、収支バランスの適正化と職員の再配置による就労継続支援B型事業の充実強化を図ることとなった。

③福島整肢療護園建替準備会の設置

- ・福島整肢療護園建替準備会を開催し、建替計画策定に向けて、福島整肢療護園、野の花ホーム、法人本部職員による協議や先進地視察（宮城県立子ども病院、茨城福祉医療センター、佐賀整肢学園）を行った。令和5年度の建替計画策定には至らず、令和6年度の計画策定を目指すこととなった。

(2) 地域貢献活動と交流事業への取り組みについて

(社会福祉法人による地域における公益的な取り組み)

①生活困窮者等向け「ふれあいサロン」於：障がい児者支援センターエリコ

- ・毎月第3土曜日(10時～15時)に開催し、今年度は、毎月実施することが出来た。ふれあいサロンには、7名が登録、延べ47名参加し、エリコの花壇作りやボードゲーム、コロナ禍で控えていた会食会等も実施し、交流を深めた。

②出前講座・福祉体験ツアー

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、活動休止となっていたが、令和5年度より活動を再開し、11月には、赤井小学校と小玉小学校の4年生にハンディキャップ体験講座を実施した。

※公園清掃、草刈り

③福祉サービス事業所ポポロによる地域住民との交流会

- ・10月「ポポロピック&下平窪老人会との交流会」と題した行事をみはま体育館にて開催し、運動を中心としたレクリエーションを通して、ポポロ利用者と地域の高齢者の方達との交流を深めた。

重点計画

(1) 安心安全な福祉サービス提供のための職員の資質向上への取り組みについて

【採用】

- ・職員採用活動方法検討会を中心に、市内外の福祉・医療系学校（17校）への訪問活動、求人広告ガイドポストの活用、ホームページ、ハローワークインターネットサービス、ふくしま就活ナビ等インターネットを介した求人案内や求人サイト登録により、令和5年度は、8名の新卒職員採用に繋がった。

【育成】

- ・研修委員会を中心に、新採用職員研修会や次世代育成研修としてリーダー職員研修を実施し、更には法人全職員を対象とした虐待防止・身体拘束適正化、成年後見制度、アンガーマネジメント等の研修を実施した。

【定着】

- ・全事業所において人事考課を実施するとともに、法人本部人事係による新採用職員への面談、みらい推進会による若手職員定着に向けた面談や座談会を実施した。

(2) 利用者の権利擁護の視点からの取り組みについて

- ・毎月、施設長会終了後に権利擁護委員会を開催し、権利擁護に関する各事業所の課題、取組等について意見交換を行うことで、課題の明確化と解決につなげる機会となった。
- ・年4回、苦情解決部会を開催し、第三者委員、苦情受付担当者、苦情解決責任者、法人事務局により苦情内容の検証や改善策の検討を行い、苦情、要望等に対する分析・対応力の強化を図った。
- ・全事業所において実施しているふりかえりチェックシートについて、虐待・身体拘束防止部会にて内容を検証し、各事業所へフィードバックを行った。各事業所においても、虐待防止委員会等を開催し、更に内容の振り返りを行うことで、虐待防止、身体拘束適正化に対する理解向上に取り組んだ。

(3) 各分野の支援専門スタッフの育成について

- ・法人、事業所において、各専門分野や階層別の研修参加、eラーニングの活用を推進し、専門的知識と技術の向上を図った。
- ・法人職員向けの社会福祉士勉強会を9月より計6回開催し、延べ16名が参加。令和5年度の受験者は4名で、合格者2名となった。

その他 介護福祉士受験者4名 合格者4名
精神保健福祉士 受験者なし

(4) 『聖書を通して福祉を学ぶ会』の実施について

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により開催を中止としていたものの、令和5年度は年4回開催し、市内の各教会牧師先生のご協力のもと、法人の理念や福祉に

ついて学んだ。

(5) 短期・中長期計画の進行管理及び一部変更について

- ・計画の進行管理については、経営会議及び施設長会等にて進捗確認をするとともに、日々変化する法制度や地域ニーズに対応しながら安定した事業運営につなげることを目的に、令和6年3月、法人短期・中長期計画の一部見直しを行った。
- ・アクションプラン2025の評価については、「人材の育成・定着に向けた取組」及び「サービスの質の向上」を中心に全事業所において自己評価を行い、その評価をもとに法人及び各事業所の事業計画等に繋げた。

(6) 法人主催のお祭りについて

- ・新型コロナウイルス感染症により開催を見合わせていた祭りに変わる行事として、10月3日から8日までの6日間「ふくいんフェスティバル」をエリコにて開催し、行事内容については、みらい推進会が中心となって企画し、各事業所の利用者、園児による制作物、事業所案内の展示、つばさやポポロによる即売会等を実施した。

2. 主な受託事業

(1) 発達障害者就労・生活支援機能強化事業（いわき市より受託）

目 的： 療育手帳又は精神障がい者保健福祉手帳を有しない発達障がい又は発達障がいの疑いのある方への相談に対応するために、専任の職員を配置し、必要な情報の提供や助言、障がい福祉サービス利用の支援を行う。

受託施設： いわき障害者就業・生活支援センター

(2) 精神障がい者向け訓練実施支援事業（福島県より受託）

目 的： 精神障がい者の就労支援の一環として実施する事業で、訓練計画の作成から訓練受託企業の開拓等を関係機関・コーディネーター・ジョブコーチと連携しながら進める。

受託施設： いわき障害者就業・生活支援センター

(3) 超短時間雇用創出事業（いわき市より受託）

目 的： 超短時間雇用モデルについて、いわき市や東京大学先端科学技術研究センターと連携し、短時間であれば働くことが出来る対象者に対して、就労先となる企業とのマッチングを行い、地域社会で活躍出来るよう支援する。

受託施設： いわき障害者就業・生活支援センター

(4) 職場適応援助者(ジョブコーチ)事業

(独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構より受託)

目的： 障害者の職場適応に課題がある場合に、職場にジョブコーチが出向いて、障害特性を踏まえた専門的な支援を行い、障害者の職場適応を図ることを目的とする。

受託施設： いわき障害者就業・生活支援センター

(5) いわき市児童発達支援センター地域支援機能強化事業 (いわき市より受託)

目的： 在宅障がい児者及びその家族に対して、療育相談や他の障害児通所支援事業所への支援方法の技術的指導、在宅障がい児が気軽に利用出来る場所の提供等を行い地域の親同士の交流などの地域支援を目的とする。

受託施設： エデンの家

(6) いわき市就労準備支援事業(いわき市より受託)

目的： 生活困窮者及び生活保護者を対象に、一般就労に向けた準備として、ビジネスマナーや屋内外作業・面談等を実施し、日常生活・社会生活・就労の自立を目指す。

受託施設： つばさ

3. 施設整備関係

○民間資金補助金等による事業

(1) 事業名： 福祉車両購入

実施施設： ポポロ

補助者： 公益財団法人 J K A

事業費： 総事業費 3, 836, 160円

補助金 2, 325, 000円

自己資金 1, 511, 160円

事業完了： 令和 5年12月21日

○自己資金による事業

(1) 事業名： 給湯設備改修工事

実施施設： 福島整肢療護園

事業費： 19, 976, 000円

事業完了： 令和6年 1月22日

- (2) 事業名： 屋上防水張替工事（男子棟他）
実施施設： カナン村
事業費： 6,490,000円
事業完了： 令和5年11月30日
- (3) 事業名： 利用者支援記録システム更新
実施施設： カナン村
事業費： 2,395,800円
事業完了： 令和5年 9月27日
- (4) 事業名： 衣類乾燥機更新
実施施設： カナン村
事業費： 1,980,000円
事業完了： 令和5年 4月15日
- (5) 事業名： キュービクル増設工事
実施施設： 野の花ホーム
事業費： 2,750,000円
事業完了： 令和5年 6月29日
- (6) 事業名： 女子棟和室改修工事
実施施設： はまなす荘
事業費： 2,266,000円
事業完了： 令和5年 6月 2日
- (7) 事業名： 空調配管漏水修繕工事
実施施設： はまなす荘
事業費： 1,650,000円
事業完了： 令和6年 3月29日
- (8) 事業名： みはま体育館バスケットゴール撤去工事
実施施設： はまぎく荘
事業費： 2,145,000円
事業完了： 令和5年 5月12日
- (9) 事業名： 敷地内道路陥没補修工事
実施施設： はまぎく荘
事業費： 1,760,000円
事業完了： 令和5年 5月12日
- (10) 事業名： 温水ボイラー改修工事
実施施設： 光の家
事業費： 6,721,000円
事業完了： 令和5年12月 4日
- (11) 事業名： こだてホームボイラー修繕工事
実施施設： シーズ

- 事業費： 1,496,000円
事業完了： 令和5年12月 5日
- (12) 事業名： 職員駐車場整備工事
実施施設： ポポロ
事業費： 1,727,000円
事業完了： 令和5年 4月28日

4. 理事会、評議員会開催状況

(1) 理事会

期 日： 令和5年 6月 7日
協議事項： 令和4年度事業報告書並びに収入支出決算書について
令和4年度決算報告及び監査報告について
諸規程の一部改正について
補助事業申請について
理事・監事の推薦について
定時評議員会の招集事項について
会計監査人の選任について
役員賠償責任保険の契約について

出席者： 理事6名中6名出席

(2) 定時評議員会

期 日： 令和5年6月28日
協議事項： 令和4年度事業報告書並びに収入支出決算書について
令和4年度決算報告及び監査報告について
理事・監事の選任について
会計監査人の選任について

出席者： 評議員7名中6名出席

(3) 理事会

期 日： 令和5年 6月28日
協議事項： 理事長選任について
諸規程の一部改正について

出席者： 理事6名中6名出席

(4) 理事会

期 日： 令和5年 9月13日
報告事項： 理事長の職務執行状況について

協議事項： 令和5年度収支補正予算書について
諸規程の一部改正について
つばさ（就労移行支援事業）に係る計画見直しについて
評議員選任・解任委員会の開催について
評議員候補者の推薦について
理事の推薦について
評議員会の招集事項について
出席者： 理事6名中6名出席

(5) 評議員会

期 日： 令和5年 9月27日
協議事項： 令和5年度収支補正予算書について
理事の選任について
出席者： 評議員8名中6名出席

(6) 理事会

期 日： 令和6年 1月17日
協議事項： 令和5年度収支補正予算書について
諸規程の一部改正について
評議員会の招集事項について
出席者： 理事7名中6名出席

(7) 評議員会

期 日： 令和6年 1月29日
協議事項： 令和5年度収支補正予算書について
出席者： 評議員8名中6名出席

(8) 理事会

期 日： 令和6年 3月13日
報告事項： 理事長の職務執行状況について
協議事項： 令和5年度収支補正予算書について
令和6年度事業計画書（案）について
令和6年度収支予算書（案）について
諸規程の一部改正について
はまゆうホーム解体工事について
法人短期・中長期計画見直しについて
評議員会の招集事項について
人事について
出席者： 理事7名中6名出席

(9) 評議員会

期 日： 令和6年 3月26日

協議事項： 令和5年度収支補正予算書について
令和6年度事業計画書（案）について
令和6年度収支予算書（案）について

出席者： 評議員8名中6名出席

*理事会・評議員会の提出議案は、すべて原案通り承認を得た。

5. 令和5年度の主な行事

4	1 3 11 28	居宅介護支援事業所シャロームが障がい者支援センターアシェルに移転 辞令交付式（礼拝堂） 公認会計士期末監査 苦情解決部会
5	3 8 15 19 22 25	公認会計士期末監査（～4日） 新型コロナウイルス感染症の5類移行 内部経理監査（～11日） 監事監査（～16日） 聖書を通して福祉を学ぶ会（第15回） 故大河内一郎先生追悼祈念会（シオンの丘） 公認会計士期末監査（～26日） いわき労働基準監督署監査（つばさ） ※労働安全、労働条件通知、割増賃金について
6	1 2 7 15 23 28	公認会計士監査報告 監事監査報告 法人設立記念日、役職員表彰式 理事会 福島労働局監査（いわき障害者就業・生活支援センター） いわき市保健福祉部長他3名、福島整肢療護園視察 定時評議員会 理事会
7	27	苦情解決部会
8	1 25 30 31	辞令交付式（異動支援員3名） 聖書を通して福祉を学ぶ会（第16回） 公認会計士期中監査（～31日） 公認会計士理事者ディスカッション（理事長・監事他）
9	7 13 21 27 30	福島県労働局雇用環境・均等室臨検（法人） ※育児介護休業規程、労使協定、慶弔休暇、通勤手当について 理事会 評議員選任・解任委員会 評議員会 はまゆうホーム廃止 はまゆうホーム廃止に伴い、シーズの短期入所事業終了

10	3 16 24 28 29	福音フェスティバル開催（～8日） 福島県社会福祉協議会・理事研修（2名） 東京都江戸川区民生・児童委員協議会 26名による、はまなす荘見学 市内牧師交流会(エリコ/理事長・事務局長・本部次長) 苦情解決部会 小島保育園運動会(平体育館) 平窪公民館まつり
11	1 6 10 15 17 21 22 29	辞令交付式(異動調理師2名) ポポロの生活介護利用定員35名を40名に変更 野の花ホームの生活介護利用定員54名を40名に変更 法人施設・事業所事業計画ヒアリング開始 聖書を通して福祉を学ぶ会（第17回） 平窪3区長との懇談会(理事長・事務局長・本部次長・事業課長・ 事業係長・シーズ・ポポロ・はまなす荘の各所長) 福島県社会福祉大会（福島市） BCP運用訓練（カナン村における土砂災害を想定） 地域貢献委員会出前講座（赤井小学校4年生） いわき市総合社会福祉大会（アリオス） 地域貢献委員会出前講座（小玉小学校4年生）
12	9 18 25	いわき市民クリスマス(パレスいわや) 公認会計士期中監査(～19日) クレハ労働組合より寄附金の贈呈 (勿来支所/カナン村・はまなす荘・はまぎく荘)
1	1 4 17 18 25 29 31	野の花ホームの施設入所支援利用定員50名を40名に変更 法人新年のつどい(礼拝堂) 理事会 福島県指導監査（エデンの家） 福島県指導監査（福島整肢療護園） 苦情解決部会 評議員会 福島県社会福祉協議会・評議員研修（4名）
2	1 5 7 14 22 27	辞令交付式(異動支援員1名) 正職員登用試験(筆記) 正職員登用試験(面接) いわき労働基準監督署・労働条件等調査（カナン村） ※最低賃金、同一労働同一賃金について 聖書を通して福祉を学ぶ会（第18回） いわき障害者就業・生活支援センター運営連絡会
3	11 13 26 27 28 29 31	新採用職員オリエンテーション（15日・18日） 理事会(終了後、退職施設長感謝状授与式) 評議員会 管理者事務引継ぎ（カナン村・はまぎく荘・タラント・就業生活） 公認会計士期中監査(～29日) 公認会計士決算前ディスカッション(理事長・監事他) 退職辞令交付式（礼拝堂） つばさ 就労移行支援事業終了

6. 法人職員研修会(法人研修委員会等主催)

- (1) 新採用職員研修会「社会福祉法人とは」「法人の歴史」「法令遵守について」
「いわき福音協会の事業と現状について」
「障がいのある方への支援」「接遇マナーについて」
『法人映画鑑賞「明日を待つ子供たち」』

開催日：令和5年 4月5日(水)～7日(金)

講師：理事長 藁谷健一、事務局長 海野淳、事業部課長 草野淳、
ポポロ 所長 金野小百合、はまぎく荘 支援係長 川井敦史

会場：障がい児者支援センターエリコ

出席者：19名

- (2) 第1回定例新採用職員研修会（聖書を通して福祉を学ぶ会に参加）

開催日：令和5年 5月19日(金)

講師：日本基督教団勿来教会牧師 佐野治氏

会場：礼拝堂「友愛記念館」

出席者：41名 ※新採用職員18名参加

- (3) 第1回法人職員リーダー研修会（意思決定支援と合理的配慮を学ぶ）

開催日：令和5年 6月2日(金)

講師：社会福祉法人育成会 理事 古川敬氏

会場：障がい児者支援センターエリコ

出席者：15名

- (4) 第2回定例新採用職員研修会（職員の処遇、法人の将来ビジョンについて）

開催日：令和5年 6月16日(金)

講師：法人本部 次長 蓑有美

事業部課長 草野淳

会場：障がい児者支援センターエリコ

出席者：17名

- (5) 法人職員研修会（成年後見制度について）

開催日：令和5年 6月30日(金)

講師：特定非営利活動法人そよ風ネットいわき 理事長 安藤民子氏

会場：障がい児者支援センターエリコ

出席者：30名

- (6) 第2回法人職員リーダー研修会（意思決定支援と合理的配慮を学ぶ-2）

開催日：令和5年 7月7日(金)

講師：社会福祉法人育成会 理事 古川敬氏

- (13) 第6回定例新採用職員研修会（権利擁護について）
開催日：令和5年 10月20日(金)
講師：法人権利擁護委員会
会場：障がい児者支援センターエリコ
出席者：16名
- (14) 第6回法人職員リーダー研修会（GW「リーダー」とは）
開催日：令和5年 11月2日(金)
講師：法人研修委員会
会場：障がい児者支援センターエリコ
出席者：13名
- (15) 法人職員研修会（防災講話～自然災害に備えて、みんなで防災～）
開催日：令和5年 11月16日(木)
講師：いわき市災害対策課 黒沢実宏氏
会場：障がい児者支援センターエリコ
出席者：26名
- (16) 法人職員研修会（感染症対策について）
開催日：令和5年 11月17日(金)
講師：いわき市医療センター 感染管理特定認定看護師 小川正樹氏
会場：障がい児者支援センターエリコ
出席者：49名 ※第7回定例新採用職員研修会も兼ねて、17名参加
- (17) 法人職員研修会（アンガーマネジメントについて）
開催日：令和5年 12月15日(金)
講師：特定非営利活動法人きぼう 副理事長 新妻直恵氏
会場：障がい児者支援センターエリコ
出席者：47名 ※第8回定例新採用職員研修会も兼ねて、17名参加
- (18) 法人職員研修会（身体拘束適正化について）
開催日：令和6年 2月13日(火)
講師：社会福祉法人みんなでいきる 理事 片桐公彦氏
会場：障がい児者支援センターエリコ（オンライン研修）
出席者：20名
- (19) 法人職員研修会（不審者対応訓練について）
開催日：令和6年 2月15日(木)
講師：平窪駐在所 小林真美氏
五色町交番 佐藤直子氏

スクールサポーター 藤家正信氏

会 場：障がい児者支援センターエリコ

出席者：27名

(20) 第9回定例新採用職員研修会（令和5年度同期会で1年を振り返ろう！）

開催日：令和6年 2月16日（金）

講 師：法人研修委員会

会 場：障がい児者支援センターエリコ

出席者：14名

7. 連絡会・委員会活動報告

(1) 施設運営連絡会

理事長のもと各施設・事業所の施設長等が月初めに集まり、行事予定や法人全体・施設間の連絡調整及び運営について協議を行った。

(2) 施設長会

理事長のもと各施設長が月1回集まり、運営や重要事項等について協議を行った。

(3) 経営会議

理事長のもと事務局長、次長、事業部課長、事業部係長等が月1回集まり、法人の業務執行上における重要事項等について機動的・多面的に協議を行った。

(4) BCP運用（BCM）委員会

自然災害発生時における事業継続計画の作成、災害時に職員の存在を知らせる為に着用するビブスを購入し、本部保管とした。11月21日（火）BCP運用実施訓練として、カナン村の協力と危機管理委員会との連携を図り、線状降水帯による土砂災害を想定した訓練を実施した。

(5) 危機管理委員会

新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、法人感染情報連絡様式に新型コロナウイルス感染症を加えた。

職員研修として、11月にいわき市の出前講座を利用して『自然災害に備えて、みんなで防災』の講話受講と、2月にはいわき中央警察署の協力で『不審者対応訓練』を実施した。

(6) 広報委員会

法人広報「いわき福音」の43号、44号を発行。44号発行は令和6年度にずれ込んだ。エリコに展示してある法人パネルについて更新を行った。ホームページについ

て、トップページの写真変更と随時トップページのニュースを更新した。

(7) 研修委員会

新採用職員研修会を4月5日～7日の3日間開催し、19名出席。新採用職員向け定例研修会を5月～2月に9回開催し、17名出席。次世代リーダー研修会を6月～11月にグループワークを中心とした研修を6回開催し、15名出席した。

(8) 地域貢献委員会

出前講座を今年度より再開し、11月に赤井小学校と小玉小学校の4年生を対象にハンディキャップ体験講座を実施した。ふれあいサロンを毎月実施し、ごみ拾い活動を5月・10月・1月の年3回、草刈りを8月の年1回実施した。あじさい会食会は参加者の確保が難しく未実施となった。

(9) サービス管理責任者等連絡会

年間テーマとして、「個別支援計画」について計画作成までの流れの共有、計画フローの作成と「人材育成」について、次世代サビ管のイメージ像、業務理解、期待されること等をまとめたキャリアパス作成を行った。県主催の養成研修にファシリテーターとして法人内サービス管理責任者3名が参加した。

(10) 人事考課委員会

本格的な運用の4年目となる人事考課の結果は、12月の賞与反映は258名考課中、105%対象者は72名（前年比0.1%減）の結果となった。また階層別研修履修表の更新を行った他、職員アンケートの結果を基に賞与反映制度を廃止して、代わりに本人のスキルアップを促す人材育成・目標達成評価制度の構築を行った。

(11) 栄養士連絡会

カナン村、野の花ホーム、療護園の調理師(員)9名が体験実習を実施し、技術を学ぶとともに交流を深めた。また、新調理システムや給食業務委託等の勉強会を実施し、知識と情報を得ることが出来た。求人活動では短大・大学において説明会等を実施し、今春1名の新卒採用に繋がった。

(12) 入所系事業所連絡会

中心議題として、知的系入所事業所(はまなす荘・はまぎく荘・シーズ)の再編を中心に検討した。次年度も「入所系事業所再編検討会」と名称を変えて継続検討していく。その他、運営状況・待機者情報・人材登用及び育成等についても情報共有し意見交換を行った。

(13) 生活介護事業所連絡会

各事業所の活動内容、新型コロナウイルス感染症5類移行後の支援方針等の情報共有、意見交換、事業所間連携について話し合いを行った。法人内の生活介護事業所における施設

間現場体験を企画し、9名の参加があった。いわき支援学校、平支援学校、法人外事業所（なないろくれよん）の見学を行った。

(14) 会計職員連絡会

本部及び各施設会計担当職員が月1回集まり、各種連絡や実務的な業務について協議を行った。

(15) 看護師連絡会

法人内各施設の見学を通して、看護業務の課題解決や支援員等との連携強化、さらには感染症に関する意見交換等を行うとともに、eラーニングを活用した勉強会を実施した。また、危機管理の在り方やBCP発動時における看護師の役割については次年度以降に検討することとした。

(16) みらい推進会

毎月第1火曜日に会議を行った。10月には法人のイベントとして福音フェスティバルを企画、開催した他、若手職員の職場定着支援として、対象職員へ訪問面談を実施し、2月には訪問面談対象者と座談会を実施した。

(17) 職員採用活動方法検討会

17の学校訪問を実施した他、学内企業説明会の実施、各種就職説明会への参加、各種インターネットサービスの導入、紙媒体による求人広告利用等を進めた。また、導入初年度であった職員紹介制度を利用した採用では、6名の職員から7名の紹介があり、全員採用となった。

* 権利擁護委員会、及び苦情解決部会、虐待防止部会、成年後見部会については別掲。

8. 表彰関係

(1) 法人役職員表彰（令和5年6月2日 エリコ）

* 永年勤続表彰（施設職員4名）

志賀美由紀（福島整肢療護園）、草野やす子（野の花ホーム）、
山廻邊里沙、岡本正志（ポポロ）

(2) 第49回いわき市総合社会福祉大会（令和5年11月22日 アリオス）

* 大会会長表彰（17名）

西山慶太、橋崎麻希、津田かおり、千葉早苗（福島整肢療護園）、
松本亜季紗（小島保育園）、上遠野智江（はまぎく荘）、黒川照之（光の家）、
岩原栄美、相原圭太、高野力哉、鈴木菜穂子（野の花ホーム）、
橋本町子、志賀真理子、佐藤真知子（シーズ）、吉田みさ子、菅井由美子、
宮内純代（エデンの家）

(3) 第77回福島県社会福祉大会（令和5年11月17日 パルセいいざか）

*知事感謝状（2名）

栗村嘉起（はまなす荘）、泉恵美（エデンの家）

*大会会長表彰（6名）

根本三千代（いわき障害者就業・生活支援センター）、二瓶和枝（シーズ）、
萩原育子（はまなす荘）、木村祐太（野の花ホーム）、堀光代（光の家）、
福田淳（福島整肢療護園）

以 上